

平成30年7月豪雨災害の現状について (第31報)

1 人的・物的被害の状況 (5/7 10:00現在)

(1) 人的被害

区分	人数	備考	
死亡	28名	直接死	25名 天応12名, 吉浦3名, 安浦4名, 中央2名, 阿賀1名, 音戸2名, 蒲刈1名
		関連死	3名
負傷	22名	重傷5名, 軽傷17名	

※ 負傷者数は, 豪雨災害の直接起因による人数 (7/6~8)

(2) 家屋の被害状況 (5/6 18:00現在)

全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	床下浸水	計
323	133	759	1,249	740	3,204

※ り災証明に係る現地調査完了件数による。

(3) 公共施設等の被害状況 (H31. 2. 28現在)

区分	被害施設数・箇所数等	主な被害施設等
① 公共施設 (学校, 福祉, 環境衛生, 産業振興施設等)	72施設	天応市民センター, 天応中学校, 安浦中央保育所, 呉市斎場, グリーンピアせとうち
② インフラ	941か所	
公園	12か所	二級峡公園, 串山公園
土木施設 (道路・河川等)	342か所	市道内海市原線, 真光寺橋
農林施設 (農道・林道等)	251か所	農道豊浜大橋線, 林道郷原野呂山線
港湾・漁港施設	24か所	川原石第1物揚場, 仁方川尻新開護岸
上下水道施設	312か所	二級水源地, 柳迫第一ポンプ所
③ 普通財産	21施設	山林 (苗代町, 豊浜町, 川尻町)

2 避難勧告等の発令基準の特例運用

地区・町名		土砂災害	洪水災害
安浦	安浦町大字中畑	○	○
	安浦町中央北1丁目, 安浦町中央1~5丁目, 安浦町内海北1~4丁目, 安浦町内海南1丁目	-	○

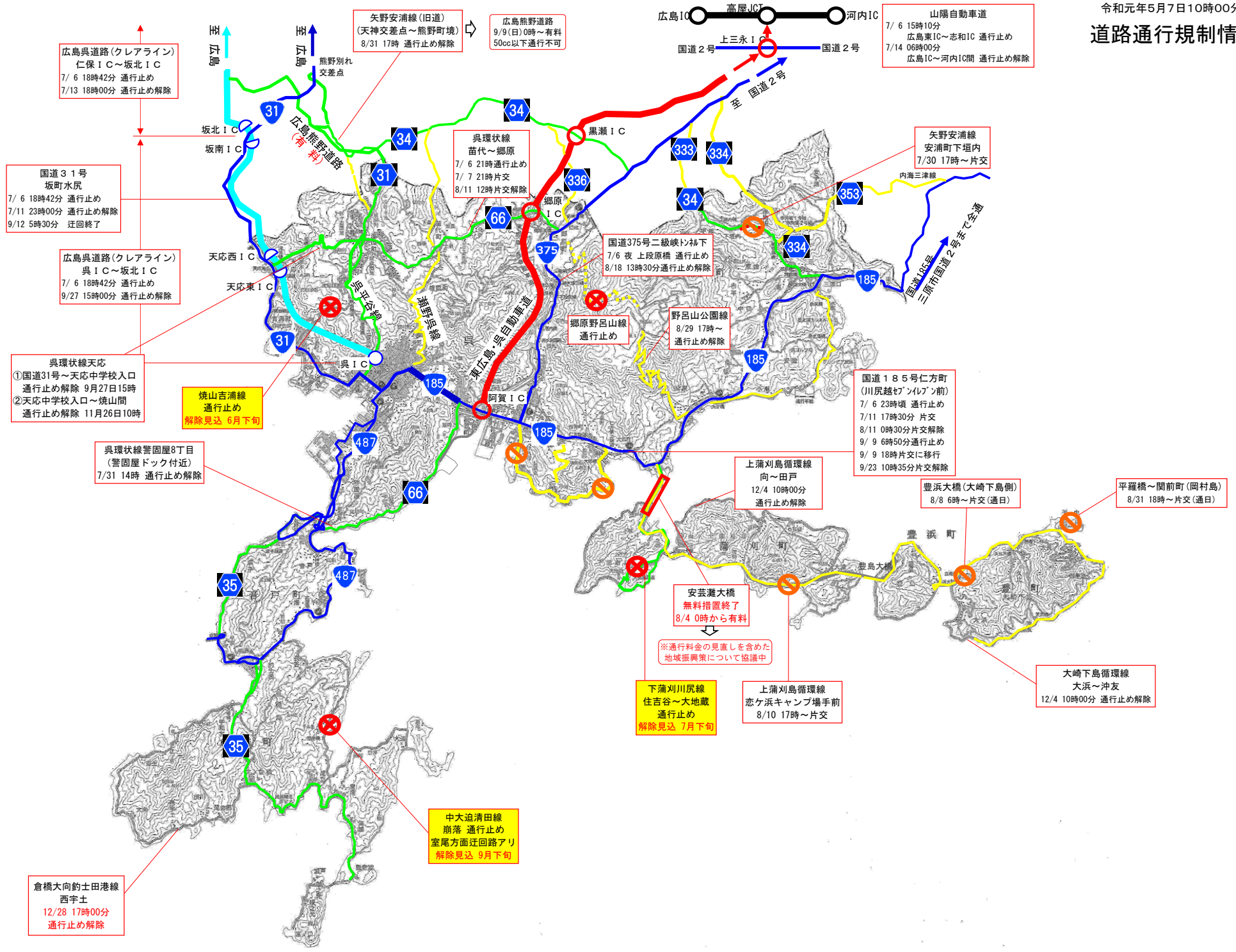
3 仮設住宅等の状況 (5/7 10:00現在)

住宅の種類	入居世帯数	備考
公営住宅等	35世帯	市営25, 県営9, 民間社宅 (中国電力) 1
応急仮設住宅	借上げ型	126世帯 民間借上住宅
	建設型	59世帯 天応40, 安浦19
合計	220世帯	

※ 応急仮設住宅等における提供期限が近づいている方については, 個々の事情に応じ, 提供期間の更新, 公営住宅の優先入居などの対応を行っています。提供期限を超えた方については, 関係機関と連携し, 本人の意向を踏まえて対応しています。

4 規制中の道路 (5/7 10:00現在) 【別紙参照】

※ 4月22日10時時点からの状況の変化なし



令和元年5月8日

産業部 農林水産課
(産業支援プロジェクト)

山地災害被災箇所における種まきドローンによる緑化実証実験について

平成30年7月豪雨により山地災害(土石流)が発生した野呂山の市有林において、民間事業者からドローンによる空中からの種子の散布により、荒廃山地の緑化を可能とする全国初の実証実験を行いたいとの申し出がありました。

この実証実験が実用化されれば、災害で甚大な被害を受けた生態系の回復、種子散布期間の短縮、費用の削減、新たな雇用の創出、作業員の安全確保などの効果が期待できます。

については、この実証実験について、次のとおり協力することとします。

●実証実験の概要

1 実施場所

呉市川尻町板休5502-188(野呂山さざなみスカイライン隣接地)

散布面積 被災面積約10,000㎡のうち約100㎡ ※別紙参照

2 実施時期

令和元年5月14日(火)

※天候不良の場合は順延

3 実施主体

ドローンデパートメント株式会社

東京都千代田区神田紺屋町14 千代田寿ビル3階

※ドローンビジネスアカデミー(呉市本通4丁目9-5)が窓口となって地元調整等を行っている。

4 散布種子

在来種(多年草)の3種混合種(メドハギ(マメ科), ヨモギ(キク科), イタドリ(タデ科))

700g

5 その他

散布後、1ヶ月毎にドローンによる上空からの撮影により、緑化状況を確認

【緑化実証実験実施場所】



野呂山中腹

川尻市街地

令和元年5月8日
総務部 総務課

日本遺産「呉鎮守府」開庁130周年記念事業実行委員会設立総会を開催

令和元年は、呉鎮守府の開庁（明治22年）から130周年の節目を迎える、記念すべき年に当たります。

そこで、様々な記念事業を実施するため、日本遺産「呉鎮守府」開庁130周年記念事業実行委員会の設立総会を4月25日（木）に開催しました。

1. 目的

- (1) 呉市発展の礎となり、明治期の日本近代化を牽引した日本遺産「呉鎮守府」とその歴史を次世代に伝え、継承します。
- (2) 日本遺産「呉鎮守府」開庁130周年という節目の年を呉市の観光PRに活用することにより観光客数を増加させ、平成30年7月豪雨災害からの復興の一助とします。
- (3) 市民、組織、団体等の多様な主体が、本事業に参画することによって、呉市の更なる発展を目指します。

2. 実行委員会

実行委員会は、市長、商工会議所会頭、市議会議長の3名を共同代表とし、市全体で事業展開を図るため、海上自衛隊呉地方総監部、呉青年会議所、呉広域商工会等、幅広く様々な機関・団体に呼びかけて設立しました。今後もさらに多くの団体の賛同を得て、市を挙げてこの事業を盛り上げていきます。

3. 事業

(1) 実施期間

令和元年7月（サマーフェスタ）～ 令和2年4月（みなと祭）

(2) 実施事業

【開庁130周年記念事業】

「地下壕発掘」、「パネル展」、「呉海自カレーフェスタ」及び「呉鎮守府開庁130周年記念シンポジウム」のほか、既存事業をブラッシュアップして開庁130周年記念事業の冠を付し、記念事業の一環としてPRして記念事業を盛り上げます。

上記期間外でも関連事業（プレイベント）として位置づけることも認めます。

【記念商品販売事業】

民間事業者にも参画していただき、記念商品やグッズの販売等を行っていただきます。